

報告第 8 号

臨時代理した事件(名張市立中学校における注文弁当販売事業補助金交付内規の一部を改正する内規の制定)の承認について

名張市立中学校における注文弁当販売事業補助金交付内規の一部を改正する内規の制定については、別紙のとおり行つたので報告し、承認を求める。

令和 7 年 4 月 3 日報告

名張市教育委員会
教育長 西山嘉一

名張市立中学校における注文弁当販売事業補助金交付内規の一部を改正する内規の制定について

1. 改正理由

本事業の財源とする国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の趣旨に鑑み、規定を整理するため、所要の改正を行うものである。

2. 改正内容

新型コロナウイルス感染症及び感染防止対策に関する規定を整理する。

3. 改正規定の適用

この内規は、令和7年4月1日から適用する。

名張市立中学校における注文弁当販売事業補助金交付内規の一部を改正する内規
名張市立中学校における注文弁当販売事業補助金交付内規（令和4年9月1日制定）の
一部を次のように改正する。

次の表の改正前欄に掲げる規定を同表の改正後欄に掲げる規定に下線で示すように改正
する。

改正後	改正前
(趣旨) <p>第1条 この内規は、<u>エネルギー・食料品価格等</u>の物価の高騰の影響を受け、食材費及び光熱水費等に要する経費が増加していることにより、次条第1項に規定する注文弁当販売事業（以下この条において「注文弁当販売事業」という。）において経済的な追加負担が生じていることに鑑み、注文弁当販売事業を利用する生徒の保護者の負担の増大を抑止し、注文弁当販売事業が継続して行われることを目的として、注文弁当販売事業に要する費用の一部に対し、予算の範囲内で補助金を交付することについて、名張市補助金等の交付に関する規則（昭和44年規則第4号。以下「規則」という。）に定めるもののほか、必要な事項を定めるものである。</p>	(趣旨) <p>第1条 この内規は、<u>新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、</u>物価の高騰の影響を受け、食材費及び光熱水費<u>並びに</u><u>感染防止対策等</u>に要する経費が増加していることにより、次条第1項に規定する注文弁当販売事業（以下この条において「注文弁当販売事業」という。）において経済的な追加負担が生じていることに鑑み、注文弁当販売事業を利用する生徒の保護者の負担の増大を抑止し、注文弁当販売事業が継続して行われることを目的として、注文弁当販売事業に要する費用の一部に対し、予算の範囲内で補助金を交付することについて、名張市補助金等の交付に関する規則（昭和44年規則第4号。以下「規則」という。）に定めるもののほか、必要な事項を定めるものである。</p>

附 則

この内規は、令和7年4月1日から適用する。